



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年8月8日

上場会社名 株式会社 セック

上場取引所 東

コード番号 3741 URL <http://www.sec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 秋山 逸志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 管理本部長 (氏名) 酒井 俊司

TEL 03-5491-4770

四半期報告書提出予定日 平成29年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,071	4.4	100	19.1	109	20.6	62	0.8
29年3月期第1四半期	1,026	6.8	84	12.9	90	10.9	61	8.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	12.15	
29年3月期第1四半期	12.04	

(注)平成28年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	5,871	5,012	85.4
29年3月期	6,087	5,122	84.2

(参考)自己資本 30年3月期第1四半期 5,012百万円 29年3月期 5,122百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		36.00	
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		28.00	28.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成29年3月期期末配当金の内訳 普通配当 26円00銭 記念配当 10円00銭

## 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,100	3.5	180	37.5	190	33.1	130	33.1	25.39
通期	4,500	1.7	500	15.5	520	14.0	360	14.5	70.32

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	5,120,000 株	29年3月期	5,120,000 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	510 株	29年3月期	510 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	5,119,490 株	29年3月期1Q	5,119,490 株

(注)平成28年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数(普通株式)を算定しております。

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3'1.「当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第1四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、前年同月比の月別売上高は平成29年5月まで10か月連続の増加となっており、IT需要は全体的には堅調に推移していると推察されます。当社事業分野では、官公庁案件をはじめとした社会基盤システム分野や、車両自動走行を中心とした宇宙先端システム分野の需要環境は好調でした。

こうした傾向の中、当社は、重点テーマであります「既存の分野で業績を支え、オープン・イノベーションで事業成長を目指す」を実践し増収増益となりました。

ビジネスフィールド(以下、ビジネスフィールドをBFと省略)別には、モバイルネットワークBFは、移動体通信事業者向けのサービス系の開発や車載情報システムの開発は好調でしたが、スマートフォン端末の開発が減少し、売上高は362百万円(前年同期比6.2%減)となりました。インターネットBFは、民間企業向けの開発案件が減少し、売上高は188百万円(同19.4%減)となりました。社会基盤システムBFは、官公庁案件や医療分野の開発が増加し、売上高は321百万円(同25.6%増)となりました。宇宙先端システムBFは、車両自動走行の研究開発案件が堅調であることに加え、ロボットの研究開発案件の開発が増加し、売上高は199百万円(同32.5%増)となりました。

この結果、全社売上高に占める割合では、社会基盤システムBFと宇宙先端システムBFが上昇し、その他のBFが低下しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,071百万円(前年同期比4.4%増)、営業利益100百万円(同19.1%増)、経常利益109百万円(同20.6%増)、四半期純利益62百万円(同0.8%増)となりました。

## ビジネスフィールド(BF)別売上高

ビジネスフィールド	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
モバイルネットワーク	386,649	37.7	362,582	33.8
インターネット	233,534	22.8	188,237	17.6
社会基盤システム	255,824	24.9	321,414	30.0
宇宙先端システム	150,261	14.6	199,162	18.6
計	1,026,270	100.0	1,071,396	100.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

## ビジネスフィールド(BF)別受注状況

ビジネスフィールド	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
モバイルネットワーク	322,384	111.1	307,249	117.4
インターネット	195,005	96.1	180,957	99.3
社会基盤システム	496,414	214.2	892,998	200.2
宇宙先端システム	203,452	109.7	207,689	108.6
計	1,217,256	133.7	1,588,894	147.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期末の総資産は、前事業年度末に比べ215百万円減少し、5,871百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加519百万円、受取手形及び売掛金の減少730百万円などによる流動資産の減少241百万円によるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ105百万円減少し、859百万円となりました。これは主に、買掛金の減少84百万円、未払法人税等の減少102百万円、短期借入金の増加85百万円、賞与引当金の減少90百万円などによる流動負債の減少125百万円によるものであります。

純資産は、四半期純利益による増加、配当金支払いによる減少などの結果、前事業年度末に比べ110百万円減少し、5,012百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末の84.2%から85.4%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間における業績は計画通りに推移しており、第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成29年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,649,570	3,168,789
受取手形及び売掛金	1,791,489	1,060,804
その他	149,758	119,276
流動資産合計	4,590,819	4,348,870
固定資産		
有形固定資産	50,801	48,185
無形固定資産	17,288	22,312
投資その他の資産		
投資有価証券	780,464	798,374
その他	647,786	653,634
投資その他の資産合計	1,428,250	1,452,008
固定資産合計	1,496,340	1,522,506
資産合計	6,087,160	5,871,377
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	207,076	122,234
短期借入金	36,000	121,500
未払法人税等	111,085	8,531
賞与引当金	201,000	111,000
その他	255,254	321,314
流動負債合計	810,416	684,580
固定負債		
役員退職慰労引当金	84,209	86,584
資産除去債務	13,561	13,606
その他	56,489	74,256
固定負債合計	154,260	174,447
負債合計	964,677	859,027
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	587,341	587,341
利益剰余金	4,046,578	3,924,454
自己株式	△293	△293
株主資本合計	5,110,926	4,988,802
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,556	23,546
評価・換算差額等合計	11,556	23,546
純資産合計	5,122,482	5,012,349
負債純資産合計	6,087,160	5,871,377

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,026,270	1,071,396
売上原価	769,165	787,316
売上総利益	257,104	284,080
販売費及び一般管理費	172,895	183,809
営業利益	84,209	100,271
営業外収益		
受取利息	1,380	1,384
受取配当金	456	587
不動産賃貸料	1,055	1,053
受取出向料	3,800	5,863
その他	682	508
営業外収益合計	7,375	9,397
営業外費用		
支払利息	149	130
不動産賃貸費用	266	264
その他	539	12
営業外費用合計	955	407
経常利益	90,628	109,261
税引前四半期純利益	90,628	109,261
法人税、住民税及び事業税	945	945
法人税等調整額	28,023	46,138
法人税等合計	28,968	47,083
四半期純利益	61,659	62,177

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。